

三多摩公立博物館協議会加盟館一覧

No.	館名	住所	電話	交通
1	奥多摩水と緑のふれあい館	〒198-0223 東京都西多摩郡奥多摩町原5	0428-86-2731	JR 青梅線「奥多摩駅」から小河内方面行きバス「奥多摩湖」下車
2	檜原村郷土資料館	〒190-0211 東京都西多摩郡檜原村3221	042-598-0880	JR 五日市線「武蔵五日市駅」から藤倉行きバス「郷土資料館」下車
3	たましん御岳美術館	〒198-0173 東京都青梅市御岳本町1-1	0428-78-8814	JR 青梅線「御岳駅」下車徒歩20分
4	青梅市郷土博物館	〒198-0053 東京都青梅市駒木町1-684	0428-23-6859	JR 青梅線「青梅駅」下車徒歩15分
5	あきる野市五日市郷土館	〒190-0164 東京都あきる野市五日市920-1	042-596-4069	JR 五日市線「武蔵五日市駅」下車徒歩17分
6	羽村市郷土博物館	〒205-0012 東京都羽村市羽741	042-558-2561	① JR 青梅線「羽村駅」西口下車徒歩20分 ② 東口コミュニティバスはむらん羽村西コース「郷土博物館」下車
7	コニカミノルタサイエンスドーム (八王子市子ども科学館)	〒192-0062 八王子市大横町9-13	042-624-3311	JR 中央線八王子駅、または京王線「京王八王子駅」からバス「サイエンスドーム」下車、徒歩2分。
8	八王子市郷土資料館	〒192-0902 東京都八王子市上野町33	042-622-8939	① JR 中央線「八王子駅」南口から徒歩15分 ② JR 中央線「八王子駅」南口からバス「東京家政学院」行き、「上野町三丁目」下車徒歩3分
9	集合住宅歴史館 (独立行政法人 都市再生機構)	〒192-0032 東京都八王子市石川町2683-3	042-644-3751	① JR 八高線「北八王子駅」下車徒歩10分 ② JR 八王子駅より大和田、東海大学病院経由宇津木台行「ケンウッド前」下車徒歩5分
10	福生市郷土資料室	〒197-0003 東京都福生市熊川850-1	042-530-1120	JR 青梅線「牛浜駅」東口下車徒歩7分
11	瑞穂町郷土資料館(けやき館)	〒190-1202 東京都西多摩郡瑞穂町 大字駒形富士山316-5	042-568-0634	JR 八高線「箱根ヶ崎駅」下車徒歩20分
12	武蔵村山市立歴史民俗資料館	〒208-0004 東京都武蔵村山市本町5-21-1	042-560-6620	多摩モノレール「上北台駅」から武蔵村山市内循環バス総合体育館行き「かたくりの湯」下車徒歩1分
13	立川市歴史民俗資料館	〒190-0013 東京都立川市富士見町3-12-34	042-525-0860	JR「立川駅」南口から新道福島行き・富士見町操車場行きバス「団地西」下車徒歩5分
14	日野市郷土資料館	〒191-0042 東京都日野市程久保550	042-592-0981	① 多摩都市モノレール・京王線「高幡不動駅」から百草団地方面バス「高幡台団地」下車徒歩5分②モノレール「程久保」下車徒歩7分
15	首都大学東京 91 年館	〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1	042-677-1111	京王相模原線「南大沢駅」下車徒歩約5分
16	東大和市立郷土博物館	〒207-0031 東京都東大和市奈良橋1-260-2	042-567-4800	西武拝島線「東大和市駅」から西武バス「イオンモール」行または都営バス「青梅車庫」行で「八幡神社」下車 徒歩2分
17	東村山ふるさと歴史館	〒189-0021 東京都東村山市諏訪町1-6-3	042-396-3800	西武新宿・国分寺線「東村山駅」西口下車徒歩8分
18	国立ハンセン病資料館	〒189-0002 東京都東村山市青葉町4-1-13	042-396-2909	西武池袋線 清瀬駅南口から西武バス 久米川駅行き・所沢駅行きで約10分(「ハンセン病資料館」で下車)
19	くにたち郷土文化館	〒186-0011 東京都国立市谷保6231	042-576-0211	JR 南武線「矢川駅」下車徒歩8分
20	たましん歴史・美術館	〒186-8686 東京都国立市中1-9-52	042-574-1360	JR 中央線「国立駅」南口前
21	パルテノン多摩歴史ミュージアム	〒206-0033 東京都多摩市落合2-35	042-375-1414	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多摩センター駅」下車徒歩5分
22	東京都立埋蔵文化財調査センター	〒206-0033 東京都多摩市落合1-14-2	042-373-5296	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多摩センター駅」下車徒歩5分
23	町田市立博物館	〒194-0032 東京都町田市本町田3562	042-726-1531	小田急線・JR 横濱線「町田駅」から藤の台団地行きバス「市立博物館前」下車徒歩7分
24	府中市郷土の森博物館	〒183-0026 東京都府中市南町6-32	042-368-7921	京王線・JR 南武線「分倍河原駅」から京王バス郷土の森総合体育館行きバス「郷土の森正門前」下車
25	小金井市文化財センター	〒184-0003 東京都小金井市緑町3-2-37	042-383-1198	JR 中央線「武蔵小金井駅」北口からココバス北東部循環③「小金井公園入口」下車 徒歩5分
26	江戸東京たてもの園	〒184-0005 東京都小金井市桜町3-7-1	042-388-3300	JR 中央線「武蔵小金井駅」北口からバス5分「小金井公園西口」下車徒歩5分
27	東京農工大学科学博物館	〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16	042-388-7163	JR 中央線「東小金井駅」南口下車徒歩9分
28	清瀬市郷土博物館	〒204-0013 東京都清瀬市上清戸2-6-41	042-493-8585	① 西武池袋線「清瀬駅」北口下車徒歩10分 ② 駅北口バス乗り場1番から西武バス「郷土博物館入口」下車徒歩1分
29	多摩六都科学館	〒188-0014 東京都西東京市芝久保町5-10-64	042-469-6100	西武新宿線「花小金井駅」北口または「田無駅」北口から、はなバス「多摩六都科学館」下車
30	調布市郷土博物館	〒182-0026 東京都調布市小島町3-26-2	042-481-7656	京王相模原線「京王多摩川駅」下車徒歩4分
31	国立天文台天文機器資料館	〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1	0422-34-3600	中央線武蔵境駅南口から小田急バス「狛江駅行き」天文台前下車、京王線調布駅北口から小田急バス「武蔵境駅南口行き」天文台前下車
32	狛江市立古民家園 (愛称：むいから民家園)	〒201-0013 狛江市元和泉2-15-5	03-3489-8981	① 小田急線狛江駅より徒歩10分② 狛江駅北口より「多摩川住宅」行きバスまたは「こまバス」(北回り)で「児童公園」バス停前

三多摩公立博物館協議会

催し物案内2016年度 春・夏号
2016年4月～9月

多摩の博物館さんぽ



春・夏の多摩の博物館をおさんぽしませんか?
三博協公式サイト「多摩の博物館に行こう」(<http://tamahaku.jp>)では、最新情報を公開中。
ぜひこちらをチェックしてください!

出かけてみよう！
多摩の博物館
MAP

1 奥多摩水と緑のふれあい館
水環境の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。

2 榎原村郷土資料館
群馬の歴史や、榎原の歴史・民俗・自然を展示。

3 たましん御岳美術館
明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術品を展示。

4 青柳市郷土博物館
青柳の自然や歴史、民俗、産業に関する史料を展示。

5 あさる野市五日市郷土館
五日市の歴史・民俗・自然、五日市町立関係資料も。

6 羽村市郷土博物館
羽村の歴史と文化、玉川上水と中里川に関する資料を展示。

7 コニカミノルタサイエンスドーム
プラネタリウムと基礎物理を中心とした参加体験型の展示。

8 八王子市郷土資料館
八王子の歴史と民俗、軍人形や機物の展示もある。

9 集合住宅歴史館(独立行政法人 都市再生機構)
歴史的に価値の高い集合住宅を移築展示して展示。

10 福生市郷土資料室
福生の歴史・民俗・自然を紹介。調幅倉も復元展示。

11 瑞穂町郷土資料館(けやき館)
瑞穂町の歴史・民俗・民俗資料を展示。
郡内職のある民家を再現した「瑞穂の民家」もあります。

12 武蔵村山市立歴史民俗資料館
武蔵村山の歴史・民俗・自然を栗山丘陵と武蔵野台地の雄辯などを通じて紹介。

13 立川市歴史民俗資料館
立川の歴史や文化、自然風土を紹介。幸町には茅葺きの古民家も。

14 日野市郷土資料館
日野の歴史・民俗・自然、幅広い分野の調査研究を市民とともに展開中。

15 首都大学東京91年館
大学所蔵の学術書・資料、最新の研究成果を展示。

16 東大和市立郷土博物館
東大和の歴史・民俗、栗山丘陵の自然を紹介。プラネタリウムもある。

17 東村山ふるさと歴史館
「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。

18 国立ハンセン病資料館
ハンセン病に関する理解促進と偏見・差別・排縁の解消を目指す。

19 くにたち郷土文化館
国立の歴史、ハクノ自然などを展示。
すぐ近くには古民家も。

20 たましん歴史・美術館
多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。

21 パルテノン多摩歴史ミュージアム
多摩丘陵と多摩ニュータウンの開発の歴史を展示する。

22 東京都立埋蔵文化財調査センター
都内各地の埋蔵文化財を展示。遺跡復元「縄文の村」も。

23 即田市立博物館
考古・民俗から陶磁器、ガラス器等の美術工芸品まで。

24 府中市郷土の森博物館
府中の歴史・民俗・自然、プラネタリウム、古民家も。

25 小宮「次郎物語」の舞台で、小金井の歴史と文化をたどる。

26 江戸東京たてもの園
江戸東京の歴史的建造物を移築した野外博物館。

27 東京農工大学科学博物館
繊維に関する資料の展示や、本学の教育研究活動を紹介。
繊維技術研究会や友の会による活動も盛ん。

28 清瀬市郷土博物館
清瀬の歴史と民俗。伝承スタジオでは体験学習も。

29 多摩六都科学館
「最も先進的」として世界一に認定されたプラネタリウムと5つの展示室のある参加体験型の科学館。

30 調布市郷土博物館
原始古代から近代までの調布の歴史をたどる。

31 国立天文台天文機器資料館
日本における天文学の歴史と最新のプロジェクトを、楽しく学べます。

32 狛江市立古民家園(愛称：むいから民家園)
文化財の古民家で、年中行事の展示や体験学習など、狛江の歴史や民俗を学べます。

この地図は、三多摩公立博物館協議会加盟館のみを掲載したものです。

27 東京農工大学科学博物館 (042-388-7163)
繊維に関する資料の展示や、本学の教育研究活動を紹介。繊維技術研究会や友の会による活動も盛ん。

開館時間	10:00～17:00(入館は16:00まで)	休館日	日曜・月曜・祝日、5月31日(創立記念日)等	入館料	常設展無料
------	-------------------------	-----	------------------------	-----	-------

●国際博物館の日関連イベント(5.14)
●企画展「未来のスマートモビリティ展(仮称)」(5.14～)

【URL】<http://www.tuat.ac.jp/~museum/>

28 清瀬市郷土博物館 (042-493-8585)
清瀬の歴史と民俗。伝承スタジオでは体験学習も。

開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
------	------------	-----	----------------------------	-----	----

●企画展「是枝裕和展」(6.4～19)
清瀬市にかつて20年以上お住まいで、第66回カンヌ国際映画祭審査員賞(「そして父になる」)をはじめ数々の映画賞受賞の是枝裕和監督の世界観を紹介します。

●茶つき・茶もみ(5.15)
お茶の葉をつみ、ホイロでお茶作りをする体験ができます。

●体験はたおり(7月下旬～8月)
昔ながらの機を使用し、「さきおり」を織る体験ができます。具体的な実施日等はお問い合わせください。

【URL】<http://www.city.kiyose.lg.jp/>

29 多摩六都科学館 (042-469-6100)
「最も先進的」として世界一に認定されたプラネタリウムと5つの展示室のある参加体験型の科学館。

開館時間	9:30～17:00(入館は16:00まで)	休館日	月曜日(祝休日の場合は開館し翌日)、祝日の翌日、年末年始(12.28～1.3)、保守点検等の臨時休館日(4.8～11.5.7～9.9.1～4.10.6～9)	入館料	大人500円、小人200円(4歳～高校生) プラネタリウム、大型映像は別料金
------	------------------------	-----	--	-----	---

●春の特別企画展「Wonderbeaut! ～ひきつけあい 踊りつづける 小さな世界～」Part I (3.19～4.10) / Part II (4.29～5.8)
●生解説プラネタリウム「アジアの星物語」(3.10～4.28)
●生解説プラネタリウム「宇宙に咲く ひまわり」(4.29～7.15)
●大型映像「ポラリス」(3.19～7.10)
●夏の特別企画展「大昆虫展」(7.16～9.4) ※予定

【URL】<http://www.tamarokuto.or.jp>

30 調布市郷土博物館 (042-481-7656)
原始古代から近代までの調布の歴史をたどる。

開館時間	9:00～16:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
------	------------	-----	----------------------------	-----	----

●収蔵品展「調布の稲作～民具から見る米づくり～」(仮)(4.12～6.26) 都市化が進む以前の中心生業であった農業のうち稲作について、収蔵資料とこれまでの調査・報告から紹介いたします。

●企画展「市川鏡瑠」(仮)(7.18～8.21) 平成28年に生誕115年、修業をはじめて100年となる国領出身の彫刻家・市川鏡瑠について、作品を中心にその業績を紹介します。

【URL】<http://www.city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1176118850606/index.html>

31 国立天文台天文機器資料館 (0422-34-3600)
日本における天文学の歴史と最新のプロジェクトを、楽しく学べます。

開館時間	10:00～17:00	休館日	年末年始(12.28～1.4)	入館料	無料
------	-------------	-----	-----------------	-----	----

【URL】<http://www.nao.ac.jp/access/mitaka/>

32 狛江市立古民家園(愛称：むいから民家園) (03-3489-8981)
文化財の古民家で、年中行事の展示や体験学習など、狛江の歴史や民俗を学べます。

開館時間	9:30～16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始(12.28～1.4)	入館料	無料
------	------------	-----	----------------------------------	-----	----

【URL】<http://www.city.komae.tokyo.jp/index.cfm/45,0,349,2096,html>

22	東京都立埋蔵文化財調査センター（042-373-5296）				
	都内各地の埋蔵文化財を展示。遺跡公園「縄文の村」を併設。				
開館時間	9:30～17:00	休館日	12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●「縄文の村」自然観察会①（4.9午前） ●古代布作り教室①（4.23午前） ●縄文ワクワク体験まつり（5.3・4） ●縄文土器作り教室①（5.14・15/6.4） ●トンボ玉作り教室（①5.28/②8.20） ●古代糸作り教室（6.11） ●第1回文化財講演会（6.25午後） ●コハク勾玉作り①（7.2午前） ●縄文アクセサリー作り教室①（7.9午前） ●親子縄文土器作り教室（②7.16/③7.17/7.30） ●夏休み親子体験教室（①8.3/②8.10/③8.17） ①土偶作りほか/②古代布作りほか/③火おこし道具作りほか ●貝輪作り教室（8.27午後） ●縄文土器作り教室④（9.3・4・24） ●第2回文化財講演会（9.10午後） 					
【URL】 http://www.tef.or.jp/maibun/					

23	町田市立博物館（042-726-1531）				
	考古・民俗から陶磁器・ガラス器等の美術工芸品まで。				
開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日（祝日の場合翌日休館）、 展示替期間、資料整理期間、館内整理期間、年末年始	入館料	企画により異なりますのでお問合せ下さい ※中学生以下無料、障がい者半額
<ul style="list-style-type: none"> ●「常盤山文庫と町田市立博物館が語る—中国陶磁うつくしー」（3.12～5.8） 公益在団法人常盤山文庫の特別協力による中国陶磁名品展です。 ●5.9～7.8は、館内整理のため休館します。 ●（仮称）「インドネシア染織」（7.9～8.28） インドネシアの染めと織りの豊かな世界を紹介します。 ●（仮称）「日本のグラヴィール」（9.10～11.27） 江戸から現代までのガラスを削って文様を表した作品を紹介します。 					
【URL】 http://www.city.machida.tokyo.jp/					

24	府中市郷土の森博物館（042-368-7921）				
	府中市の歴史・民俗・自然。プラネタリウム、古民家も。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日（祝日の場合は翌日） 12.29～1.3、その他臨時休館日	入館料	大人200円 4歳～中学生100円
<ul style="list-style-type: none"> ●企画展「物見遊山か、お参りか～府中から出発する江戸時代の旅～」（4.9～7.3） 府中市に残る史料から、江戸時代の旅を紹介します。 ●企画展「発掘された中世集落～府中市西府の考古学～」（7.23～10.30） JR西府駅周辺の発掘で姿をあらわしてきた、中世の遺跡の調査成果を紹介します。 ●特別展「京王電車がとあったころ～府中駅誕生100年記念」（7.16～9.4） 府中駅の誕生100年を記念し、京王線開通と府中の近代化について紹介します。 ●あじさいまつり（5.28～7.3予定） 園内の古民家とあじさいのコラボレーションをお楽しみください 					
【URL】 http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html					

25	小金井市文化財センター（042-383-1198）				
	小説『次郎物語』の舞台で、小金井の歴史と文化をたどる。				
開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日（祝日の場合は翌日） 12.29～1.3 館内整備のための臨時休館日	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●当館は作家下村湖人が青年団講習所の所長として講習生と語り、小説『次郎物語』の構想を練った浴恩館を改修して資料館としたものです。市内の考古資料・古文書・民具をもとに、小金井市のあゆみや生活について常設展示しています。 ●季節展「小金井桜展」（4.5～5.8） 					
【URL】 http://tamahaku.jp/kojin/					

26	江戸東京たてもの園（042-388-3300）				
	江戸東京の歴史的建造物を移築した野外博物館。				
開館時間	9:00～17:30（入園は17:00まで）	休館日	月曜日（祝日の場合は翌日） 年末年始	入館料	大人400円、中（都外）高生200円 大学生320円、65才以上の方200円 小中（都内）無料
【URL】 http://www.tatemonoen.jp/					

1	奥多摩水と緑のふれあい館（0428-86-2731）				
	水源林の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。				
開館時間	9:30～17:00	休館日	水曜日（祝日の場合は翌日） 12.28～1.4	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●奥多摩の自然とダム仕組みや水の大切さなどを紹介し、東京都の水源地である奥多摩町と水道を利用する都市住民とのふれあう場として、奥多摩町の歴史・文化・郷土芸能・地場産業等の紹介及び展示映像等で分かりやすく紹介している。 ●春の奥多摩ミニコンサート（4.16・17）午前、午後の2回公演 2日間述べ4回 ソプラノ歌手による歌と演奏。出演：ソプラノ歌手他 ●水道週間（6.1～7）記念品の配布等 ●ダム写真展（8.1～30）「奥多摩湖周辺の四季」等の写真展示 ●夏のフラダンスショー（8.6）午前、午後の2回公演 フラダンスの音楽と公演 ●水源地郷土芸能公演（9.11）午前11時頃から 午後2時30分頃まで 小河内の郷土芸能（鹿島踊り、獅子舞） 					
【URL】 http://www.okutama.gr.jp/					

2	檜原村郷土資料館（042-598-0880）				
	数馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。				
開館時間	4月～11月 9:30～17:00 12月～3月 10:00～16:00	休館日	火曜日（祝日の場合は翌日） 年末年始	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●当館では「自然と観光」「歴史と民俗」の2つをテーマに景観や動植物、遺跡発掘時の出土品及び民具並びに兜式入母屋造りと呼ばれる古民家の模型などが展示されております。又、自然の移り変わり及び村の諸行事を収めたDVD「檜原歳時記」と「重要文化財小林家住宅」の鑑賞が常時可能となっております。 ●常設展「自然と観光」「歴史と民俗」 ●特別展「夏休み昆虫標本展」（7.24～8.31） 主に檜原村内で採集された昆虫の標本約450点を夏休み期間中展示する。 					
【URL】 http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/contents/sisetu/siryokan/siryokan.htm					

3	たましん御岳美術館（0428-78-8814）				
	明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術品を展示。				
開館時間	10:00～16:30 （11月～3月は16:00まで）	休館日	月曜日（祝日の場合は翌日） 年末年始	入館料	一般500円、高大生400円 小中生300円
<ul style="list-style-type: none"> ●企画展示「近代美術の流れ—画家の呼吸—」（3.1～9.22） 倉田三郎記念室 倉田三郎 旅の素描—イギリス・フランス— 第一展示室 たましんコレクションより 常設展示 日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち ギャラリートーク（6.4）（9.3） 各日11:00～・13:00～ ●スケッチの日【桜の日】（4.9・10） 【倉田三郎生誕記念日】（8.20・21） 当日ご来館の方には記念品をプレゼント！ 					
【URL】 http://www.tamashin.or.jp/mitake.html					

4	青梅市郷土博物館（0428-23-6859）				
	青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、翌平日休館）、年末年始（12月29日から1月3日）	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●企画展「青梅と映画」（仮）（4.29～8.7） 青梅の人々の生活に関わってきた映画という娯楽にスポットを当て、かつて青梅に存在した映画館が当時どのように親しまれてきたか、今と昔を比較し、展示を通じ当時の生活を振り返る機会として本企画展を実施します。 ●新収蔵品展2016（仮）（8.20～10月上旬） 平成27年度に寄贈を受けた様々な新収蔵資料を展示します。 					
【URL】 http://www.ome-tky.ed.jp/shakai/kyodo/index.html					

5	あきる野市五日市郷土館（042-596-4069）				
	五日市の歴史・民俗・自然。五日市憲法関係資料も。				
開館時間	9:30～16:30	休館日	火、水曜日、祝日 (水曜日が祝日の場合は翌日も) 年末年始	入館料	無料
<p>●常設展示 五日市郷土館では、歴史・生活・民俗芸能・自然、化石などの展示のほか、五日市憲法草案や日本で初めてナイチンゲール記章を受賞した萩原タケの功績を紹介しています。</p> <p>●企画展示「あきる野市ゆかりの人」展(4.24まで) 本市の歴史の中で、様々な分野で活躍した郷土ゆかりの人をパネルで紹介しています。</p> <p>【URL】http://www.city.akiruno.tokyo.jp/contents_detail.php?co=cat&frmlid=1285&frmCd=3-4-4-0-0</p>					

6	羽村市郷土博物館（042-558-2561）				
	羽村の歴史と文化。玉川上水と中里介山に関する資料を展示。				
開館時間	9:00～18:00(4月～9月) 9:00～17:00(10月～3月)	休館日	月曜日(祝日の場合は開館) 12.29～1.3	入館料	無料
【URL】 http://www.city.hamura.tokyo.jp/0000005474.html					

7	コニカミノルタサイエンスドーム（八王子市こども科学館）（042-624-3311）				
	プラネタリウムと基礎物理を中心とした参加体験型の展示。				
開館時間	10:00～17:00 (ただし火～金曜9:00～12:00 は事前予約団体専用)	休館日	月曜日、祝日の翌日、年末年始 など(夏休み期間は無休)	入館料	大人200円、4歳～中学生100円 (プラネタリウム料金別)
<p>●体を使って学ぶ体験型科学館。国内最高クラスの解像度を誇るプラネタリウムを併設しています。</p> <p>●プラネタリウムでは解説員による当日の星空についての生解説「今夜の星空」や一般番組を投影しています。毎月第4日曜日の最終回の投影は解説員による全編生解説のテーマ別番組を投影しています。プラネタリウムを本格的に楽しみたい大人向けのプログラムです。また「天文講座」「星空観望会」「星空コンサート」なども随時開催しています。</p> <p>●土日祝には親子で楽しめる「工作教室」「実験ショー」「おもしろ生きもの講座」を開催。</p> <p>●夏休み期間中は毎日、イベントを開催しています。</p> <p>【URL】http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/gakushu/sciencedome/</p>					

8	八王子市郷土資料館（042-622-8939）				
	八王子の歴史と民俗。車人形や織物の体験も。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、 祝日の翌日、年末年始、 その他館内整理日	入館料	無料
<p>●企画展「八王子隕石と江戸時代の天文」(4.3～5.8) 今から約200年前に八王子に隕石が落ちたことを伝える 資料などを紹介します。 (講座・展示解説4.10、4.30)</p> <p>●企画展「親子で学ぼう 戦争と八王子空襲」(7.23～9.30) 昭和の戦争と八王子空襲について、夏休みに親子 で学べるようにわかりやすく解説します。 (講座8.13、8.14)</p> <p>●コーナー展「新収蔵展」(6.1～3.26)平成27年度中に寄贈された資料の一部を紹介します。 【URL】http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/rekishibunkazai/kyodoshiryokan/index.html</p>					

9	集合住宅歴史館（独立行政法人 都市再生機構）（042-644-3751）				
	歴史的に価値の高い集合住宅を移築復元して展示。				
開館時間	13:30～16:30	休館日	土・日曜日、祝日、年末年始 (2013年4月～)	入館料	無料 ※事前予約制
<p>●関東大震災復興のため建設された“同潤会代官山アパート”、戦後の住宅不足解消のため建設された“公団住宅”の一部を移築復元。実際に住戸の中に入ってご覧いただけます。</p> <p>●展示内容 同潤会代官山アパート：“独身住戸”、“世帯住戸”、公団住宅：“蓮根団地2DK”、“晴海高層アパート廊下階住戸”、“晴海高層アパート非廊下階住戸”、“多摩平団地テラスハウス”、“住宅設備の変遷”など。</p> <p>●見学方法 事前予約制のため予め電話・ホームページで申込み下さい。</p> <p>【URL】http://www.ur-net.go.jp/rd/</p>					

18	国立ハンセン病資料館（042-396-2909）				
	ハンセン病に関する理解促進と偏見・差別・排除の解消を目指す。				
開館時間	9:30～16:30(入館は16:00まで)	休館日	月曜および「国民の祝日」の 翌日、年末年始、館内整理日	入館料	無料
<p>●春季企画展「らい予防法」をふりかえる(4.29～7.31) 「らい予防法」廃止から20年、本企画展では、「らい予防法」とは？なぜ廃止は遅れたか？廃止に至る経緯は？回復者・関係者のこの法律とその廃止をどう評価したか？という観点から、「らい予防法」の誤りを再確認します。「らい予防法」等の御署名原本(国立公文書館所蔵)、この法律を主題にした文芸作品、回復者・関係者がこの法律について語った映像資料なども展示します。</p> <p>【URL】http://www.hansen-dis.jp</p>					

19	くにたち郷土文化館（042-576-0211）				
	国立の歴史、八ヶ野の自然などを展示。すぐ近くには古民家も。				
開館時間	9:00～17:00 (入館は16:30まで)	休館日	第2、第4木曜日(祝日の場合 は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
<p>●企画展「陶芸展 <春夏秋冬 はじまりは春～>」(3.26～4.17) くにたち郷土文化館で活動する陶芸サークルの作品を中心に展示を行います。</p> <p>●企画展「第21回 紙の工芸展」(8.27～9.22) 国立市内を中心に活動している方々による、「紙」を使った作品の展示です。</p> <p>●古民家年中行事 五月人形鯉のぼり飾り(4月下旬～5月上旬)／七夕飾り(7月上旬) 国立市指定文化財である旧柳澤家住宅に年中行事の飾りつけを行います。</p> <p>●紙の工芸展関連 各種体験教室(8～9月頃) 折り紙やちぎり絵など、紙を使った作品を作ることが出来る体験教室を行います。</p> <p>【URL】http://www.kuzaidan.com/province/index.html</p>					

20	たましん歴史・美術館（042-574-1360）				
	多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。				
開館時間	10:00～18:00 (入館は17:30まで)	休館日	月曜日、祝日 年末年始	入館料	100円 ※中学生以下無料
<p>●水と油—水彩の魅力・油彩の魅力—(3.22～5.1) ギャラリートーク(4.22)14:00～</p> <p>●気配のある部屋—室内で描くということ(5.17～6.26) ギャラリートーク(6.10)14:00～</p> <p>●どうぶつ美術館(7.12～9.4) ギャラリートーク(7.16・7.23・8.27) 各日14:00～</p> <p>●東洋古陶磁展(9.20～12.4) ギャラリートーク：会期中実施予定</p> <p>【URL】http://www.tamashin.or.jp/</p>					

21	パルテノン多摩歴史ミュージアム（042-375-1414）				
	多摩丘陵と多摩ニュータウンの開発の歴史を展示する。				
開館時間	10:00～18:00	休館日	不定休(4.12-13、5.17-18、 6.14-15、7.12-14、8/16-17、 9/13-14)	入館料	無料
<p>●特別展「多摩の谷戸と農のいとなみ」(3.12～7.11) 多摩では丘陵地ならではの農業が営まれてきました。谷戸の作物と、それらを育ててきた自然環境や人々の知恵を紹介します。</p> <p>●企画展「落合白山神社の旧拝殿と宮大工の大工道具」(~6.13) 落合白山神社旧拝殿はさまざまな変遷をたどり、昭和58年の新拝殿の造営に至りました。拝殿の変遷と、それを支えた宮大工の大工道具を紹介します。</p> <p>●企画展関連講座「大工道具と棟梁」(5.22) 講師：津山正幹氏</p> <p>●常設展示解説(毎週月曜日15:00、土曜日10:15 申込不要)</p> <p>●みんなの植物観察会(4～6月、9～12月、3月 全8回)</p> <p>●植物観察会ステップアップコース(4～6月、9～11月、1月、3月・全8回)</p> <p>●その他 植物標本整理、古文書解説、定点撮影、くらしの調査団などのボランティア、子どもと親子の体験室「キッズファクトリー」も活動中。</p> <p>【URL】http://www.parthenon.or.jp/museum/ 【ツイッター】http://twitter.com/par_tama_museum 【Facebook】https://www.facebook.com/25thparthenon</p>					

10	福生市郷土資料室（042-530-1120）				
	福生の歴史・民俗・自然を紹介。膳枕倉も復元展示。				
開館時間	10:00～17:00	休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日休館）	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●特別展示「福生の成り立ちと人びとのあゆみ ―資料が語る福生の歴史―」（1.30～4.17） 福生市のこれまでのあゆみを、多くの実物資料や写真資料を通して紹介します。 ●企画展示「鳥の暮らしと多様性 ―鳥類調査の成果より―」（4.23～7.10） 平成24年から25年にかけて行った鳥類調査の成果を踏まえ、福生で見られる野鳥について紹介します。 ●企画展示「平和のための戦争資料展」（7.16～9.25） 終戦の日に合わせて、福生に残された戦争関係資料から、平和について再認識することを目的とした展示を行います 【URL】http://www.museum.fussa.tokyo.jp 					

11	瑞穂町郷土資料館（けやき館）（042-568-0634）				
	瑞穂町の歴史・自然・民俗資料を展示。囲炉裏端のある民家を再現した「瑞穂の民家」もあります。				
開館時間	10:00～21:00	休館日	第3月曜日（祝日の場合は開館し翌日休館）、年末年始（12.29～1.3）、臨時休館日	入館料	無料（企画展は有料になることもあります。）
<ul style="list-style-type: none"> ●企画展「箱根ヶ崎駅開業85周年記念 八高線と瑞穂町」（4.16～6.26） JR八高線開通・箱根ヶ崎駅開業85周年、電化20周年を記念し、八高線や箱根ヶ崎駅に関する資料の展示を行います。 ●企画展「瑞穂の自然（仮称）」（7月～8月（予定）） 狭山丘陵の西端に位置し平地林も多いという瑞穂町の自然環境に焦点をあて、瑞穂の動植物に関する資料を展示します。 ●特別展「和紙（仮称）」（9月（予定）） 和紙をテーマに、ペーパーアートなどの展示を行います。 【URL】http://www.mizuhokyodo.jp 					

12	武蔵村山市立歴史民俗資料館（042-560-6620）				
	武蔵村山の歴史・民俗・自然を狭山丘陵と武蔵野台地の開発などを通して紹介。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	第1月曜日、第3水曜日（第3水曜日が祝日の場合は翌日）、12.28～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●武蔵村山市立歴史民俗資料館分館オープン（市内大南地区）（9月下旬） ※6.1(水)から6.30(木)まで、資料のくん蒸消毒に伴い臨時休館します。詳細については、資料館ホームページ、市報等をご確認ください。 【URL】http://www.city.musashimurayama.lg.jp/kankou/spots/rekishiminzoku/index.html 					

13	立川市歴史民俗資料館（042-525-0860）				
	立川の歴史や文化、自然風土を展示紹介。市内幸町には茅葺きの古民家園。				
開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日（祝日の場合は翌日）	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●ミニ展示「端午の節句展」（4.12～5.8）市内幸町の古民家園でも展示します。 ●企画展「新収蔵品展」（5.24～6.26）平成27年度新たに寄贈された資料の一部を展示します。 ●ミニ展示「七夕飾り」（7.1～7.7）季節に合わせた、七夕飾りを展示します。 ●企画展「立川の遺跡2016」（7.20～9.4）昨年度出土した資料などを展示します。 ●須崎家内蔵一般公開（4.21） 古民家園内に、市指定有形民俗文化財「須崎家内蔵」を復元建築し、一般公開を開始します。 【URL】http://www.city.tachikawa.lg.jp/shogaigakushu/kosodate/kyoiku/iinkai/shiryokan/rekishiminzoku/index.html 					

14	日野市郷土資料館（042-592-0981）				
	日野の歴史・民俗・自然、幅広い分野の調査研究事業を市民とともに展開中。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日（祝日の場合は翌日）12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●特別展「今、よみがえる真慈悲寺―幻の大寺院を追い求めて―」（9.17～11.20） 会場：日野市立新選組のふるさと歴史館（入館料が必要） ●企画展「どつき土器展―初公開 万願寺・石田・上田の出土遺物」（4.23～7.10） ●企画展「七生丘陵ハイキングコース 今・昔」（7.16～10.23） ●企画展「日野の産業革命～レンガ・ビール・養蚕」（10.29～4.16） ●勝五郎調査団公開講演会「子供の魂の行方―生まれ変わりと六道輪廻―」（5.15） 講師：田村正彦氏（明治大学・大東文化大学講師） ●夏休み子ども講座「探検！高幡不動尊と勝五郎生まれ変わり物語」（7.24） 【URL】https://www.hino-museum.jp 					

15	首都大学東京 91 年館（042-677-1111・内線 2041）				
	大学所蔵の学術標本・資料、最新の研究成果を展示。				
開館時間	11:00～17:00	休館日	土～月曜日、祝日、夏季・冬季・春季休業期間ほか（臨時休館あり）	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●常設展 本学内の7分野（動物系統分類学、植物系統分類学、地形・地質学、日本史学、考古学、社会人類学、芸術学）が保有する研究資料・標本類をご覧いただけます。首都大学東京の所在する東京・多摩地区に密着した研究成果から、世界各国の話題に至るまで、研究成果を親しみやすくご紹介しています。 ●その他の企画 ウェブサイト等でお知らせいたします。 【URL】http://www.comp.tmu.ac.jp/gakugei/index.html 					

16	東大和市立郷土博物館（042-567-4800）				
	東大和の歴史・民俗、狭山丘陵の自然を紹介。プラネタリウムもある。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日（祝日の場合は翌日）祝日の翌日、12.28～1.4	入館料	無料（プラネタリウムは有料）
<ul style="list-style-type: none"> ●企画展示「収蔵資料展 装いの民具」（～5.29）冠婚葬祭にまつわる衣装や装いに関わる道具等を展示 ●企画展示「（仮）夏休みの自由研究おまかせください」（7.16～9.4） ●企画展示「（仮）吉岡堅二展 鳥110羽」（9.17～10.16） ●ロビー展「狭山丘陵で学んだよ」（～5.8）小学生の自然観察の成果を展示 ●旧日立航空機立川工場変電所特別公開（原則として毎月第2日曜の午後、4.23・24） ●（仮称）東大和郷土美術館特別公開（5.21・22） ●プラネタリウム投影／春番組「楽しい星座さがし～絵本作家H.A.レイの世界（春夏編）」（～6.12）／夏番組（6.18～9.11）／七夕特別投影（7月） ●宇宙の学校／キッズ講座 ●星空観察会／昼間の星の観察会 ●6.14～17は、館内消毒作業のため休館します。 【URL】http://www.city.higashiyamato.lg.jp 					

17	東村山ふるさと歴史館（042-396-3800）				
	「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。				
開館時間	9:30～17:00（入館は16:30まで）	休館日	月・火曜日（祝日の場合は開館し、その翌日以降の平日が休館）	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●年中行事展「こいのぼり」（4.16～5.15） 年間を通じてほぼ常時内容を変えながら展示している年中行事ロビーミニ展示を、特別展示室にまで展示場所を拡大する。本展示では、端午の節供にちなんで、当館収蔵品である鯉のぼり資料、兜飾り資料、端午の節供関連人形資料などを展示する。 付随事業：「こいのぼり・かぶとを作ろう」（5.5） ●企画展「有用植物」（仮）（6.11～8.21） 今回の展示では、さまざまな分野で人が利用してきた植物を取り上げ、改めて人と植物の関係を考えてみたい。 【URL】http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/tanoshimi/rekishihifurusato/index.html ◆八国山たいけんの里 東村山市野口町3-48-1 / 042-390-2161 / 開館時間・休館日・入館料は上記ふるさと歴史館と同様。 【URL】http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/tanoshimi/rekishihachikokuyama/index.html 					